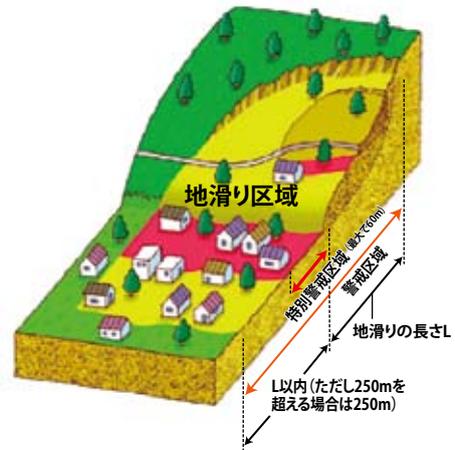


## 2 地すべり

粘土質などのすべりやすい特殊な土質を境に、上部の斜面が地震、大雨、地下水などの影響により、緩やかにすべり落ちることをいいます。なだらかな斜面でも発生することがあるので、広い範囲に被害が及ぶこともあります。

### ⚠️ こんな前兆現象に要注意！

- ・山腹や地面に亀裂が入る
- ・湧水が吹きだす
- ・壁や塀に亀裂が入る
- ・床や壁、木、電柱が傾く
- ・沢や井戸が濁る
- ・地面に起伏ができる
- ・戸や引き戸が閉まりにくい、家がゆがみ始める
- ・樹木が傾く、木の根が切れる音がある
- ・地鳴りや山鳴りがする

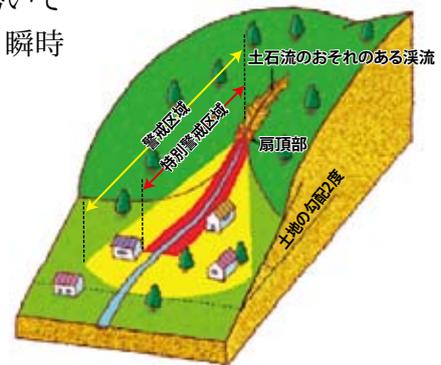


## 3 土石流

集中豪雨などにより水を含んだ大量の土砂や石がものすごい勢いで流れ落ちるもので、山津波ともいわれます。時速40～50kmで、瞬時に家屋や道路を押し流してしまいます。

### ⚠️ こんな前兆現象に要注意！

- ・山鳴りや地鳴りを感じる音や振動が伝わってくる
- ・流水が急に濁ったり流木が混ざったりする
- ・腐った土のにおいがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる



## 土砂災害警戒情報が出たら早めに避難しましょう

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

平成25年10月の伊豆大島、平成26年8月の広島市でも、土砂災害警戒情報発令後、大規模な土砂災害が発生しています。お住まいの地域で「土砂災害警戒情報」が発令されたら、土砂災害の危険性が高まっていますので、適切な行動をとってください。

## いの町の情報伝達手段

土砂災害の危険性が高まり、避難勧告などを発令する場合、町では次の情報伝達手段でお知らせします。



- ・防災行政無線
- ・緊急速報メール・エリアメール
- ・いの町メール配信サービス
- ・消防団・警察車両などによる広報